

市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

ブランド力向上支援



農業者の収益と市の知名度の向上を図ります

○なにをするの？

・安中市内の学生・農業者・商工関係者・JA・行政などからのアイデアや具体的なプランを検討しながら、安中市特産の農産物の付加価値や収益、安中市の知名度の向上につなげる方法を協議します。

具体的なプラン等が決定されたら、そのプランの実現に必要な財源を市が支援します。

○いつまでに？

令和7年度末



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

短期

農福連携の推進



遊休農地の解消と障がい者の就労機会の拡大を推進します

○なにをするの？

・市内で増加している遊休農地で、事業に活用できる農地を募る一方で、市内の福祉施設と協議を行い、障がいのある方で農業に従事したい方を選定し、マッチングを行うことで、遊休農地の解消と就労機会の拡大・生きがいの創出を行います。農地と農業従事者が決定すれば、トイレや休憩施設等の環境整備を支援します。

○いつまでに？

令和5年度末

公約達成



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)

開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

短期

荒廃農地対策や有害鳥獣対策の強化



有害鳥獣被害を抑制します

○なにをするの？

- ・有害鳥獣の被害を抑制するため、荒廃農地の継続的な維持管理をするための費用の一部を市が支援します。
- ・荒廃農地の解消と、バイオマス燃料にも活用できる植物を栽培する費用の一部を支援します。



公約達成

○いつまでに？

令和5年度末

○今どのくらいすすんでいるの？(令和5年12月30日現在)



開始

達成

市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

森林整備促進

森林の管理の適正化を推進します

○なにをするの？

・森林の所有者が経営管理を安中市へ委託し、さらに市が意欲のある林業経営者に再委託を行います。なお、林業に適さない森林は市が適切な管理を行います。

安中市は、効率の良い森林施業の推進を図ることにより、地域の里山環境を改善し、有害鳥獣対策にもつなげることで市民が住みやすいまちづくりを推進します。

○いつまでに？

令和7年度末
(平成31年4月からの10年間の計画の中で継続実施)

公約達成

間伐前



間伐後



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約Ⅳ 自然から選ばれるまちへ

中期

市産材利用促進

木材の地産地消を推進し、森林環境を守ります



〇なにをするの？

- ・市内の森林から生産される木材(市産材)を利用し施工した事業者に対し、工事完成検査時の評定点に加点することなどにより、公共事業等での市産材利用を促進し、木材の地産地消を推進する市を目指します。
- ・地元産の木材を内装等に活用することで、木材利用の促進を図り、市民に親しまれる施設の建築を進めます。



※事例：安中市新庁舎建設基本計画から転用

〇いつまでに？

令和7年度末

〇今どのくらいすすんでいるの？(令和7年3月31日現在)



開始

達成⁵

市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

安中市産農産物のブランド化及び
首都圏への販売促進



首都圏での消費を拡大させ、
農業者の所得向上を図ります

○なにをするの？

- ・安中市産農産物のブランド化の方法を研究する協議会を設置し、具体的な方策を検討します。
- ・ブランド化実現に要する費用の一部を支給します。
- ・ふるさと納税返礼品への登録促進や、首都圏を中心とした地域での消費拡大を図るため新たな販路を拡大する支援を行います。

○いつまでに？

令和7年度末



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

太陽光、水力、バイオマス発電の推進



地球温暖化対策に取り組み、
地球環境の保全を図ります

○なにをするの？

・住宅用スマートエネルギーシステム設置補助
対象機器に、従来の太陽光や蓄電池に加えて、
木質ペレットを使用したストーブ(暖房機器)を、
対象として追加し、再生可能エネルギーの普
及・促進していきます。また、バイオマス発電等
についても、本市のポテンシャル調査を実施し、
研究していきます。

○いつまでに？

令和6年度末

公約達成



○今のくらいすすんでいるの？(令和7年3月31日現在)

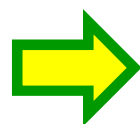


市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

グランピングやフィッシングパーク・
ジップラインなどの検討



湖面を活用したウォーターアクティビティ環境
を整え、地域活性化を図ります

○なにをするの？

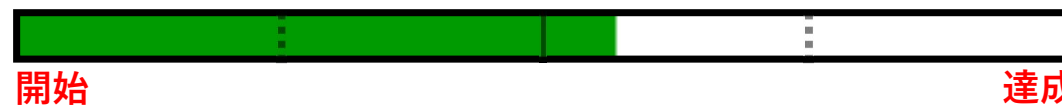
- ・ダム湖という地域資源を活かして新たな観光コンテンツを産み出します。
- ・碓氷湖、霧積湖を関東有数のウォーターアクティビティスペースになるよう整備に向け、各団体と協議しながら進めていきます。
- ・高速道路を利用して首都圏や軽井沢方面から誘客することで観光地としての碓氷峠ブランドを確立します。

○いつまでに？

令和7年度末



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

湖の活用

湖の特性を活かした有効利用を進めます

○なにをするの？

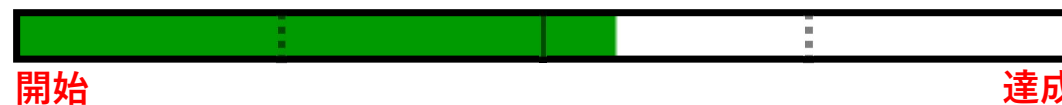
- ・上水道の取水施設として適切な環境を維持しながら、交流人口の増加や地域活性化、経済波及効果を図ります。
- ・妙義湖・碓氷湖・霧積湖と各々の湖の特性を活かして差別化し、活用していけるよう検討してまいります。

○いつまでに？

令和7年度末



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

中期

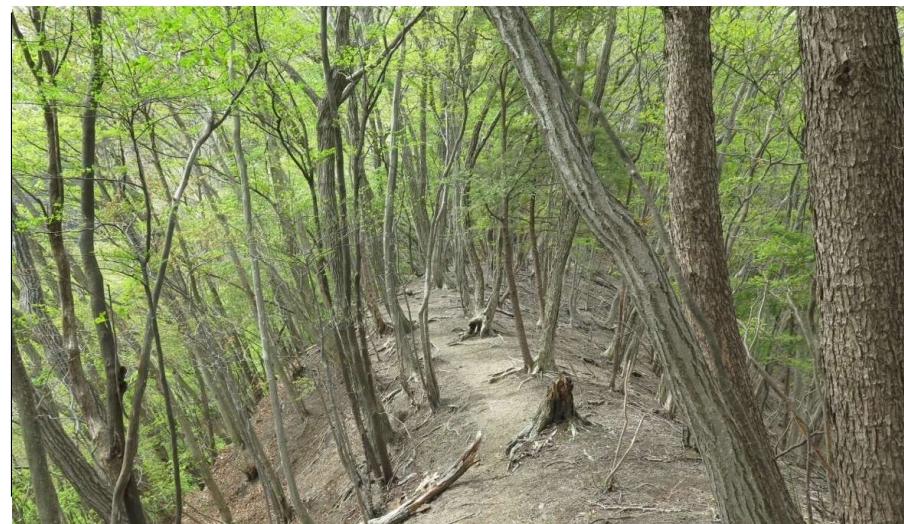
山歩き・峠歩きの整備



地域資源を磨き直し、観光振興につなげます

○なにをするの？

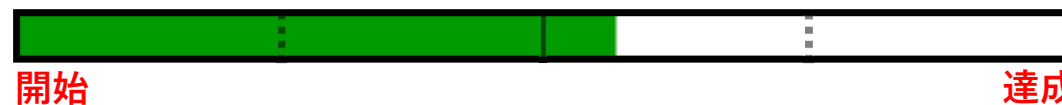
- ・上級者向けの裏妙義山系から気軽な遊歩道アプトの道まで存在する市内の観光資源の環境整備を行いながら、誰もが楽しめるようにします。
- ・“中山道歩き”のコンテンツ化やSNSフォトコンテスト等を実施して積極的な情報発信を行い認知度向上に努めます。



○いつまでに？

令和7年度末

○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年12月31日現在)



市長公約実施目標シート

公約 IV 自然から選ばれるまちへ

短期

日照時間が長く、自然災害が少ない
ことへの積極的PR



移住や企業誘致の増加を推進します

○なにをするの？

- ・本市の自然条件の強みである日照時間の長さや自然災害の少なさを気象庁のデータなどに基づき客観的に示せるようにします。
- ・市ホームページや企業誘致用のチラシに情報を掲載し、移住検討者や立地を検討している企業に災害の少ない安中市を積極的にPRします。



○今どのくらいすすんでいるの？(令和6年3月31日現在)

○いつまでに？

令和5年度末

公約達成

